

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,439	2.7	843	19.3	839	16.9	546	15.8
2019年3月期第2四半期	5,294	△0.2	706	△16.6	717	△14.6	471	△15.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 545百万円(18.4%) 2019年3月期第2四半期 460百万円(△16.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	184.27	—
2019年3月期第2四半期	159.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,325	11,501	80.3
2019年3月期	14,506	11,237	77.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,501百万円 2019年3月期 11,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	3.4	1,510	1.8	1,510	1.1	1,075	0.0	362.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,970,000株	2019年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	6,598株	2019年3月期	6,578株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	2,963,420株	2019年3月期2Q	2,963,502株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米中貿易摩擦の影響を受け、米国では企業部門において伸び悩みが見られましたが、個人消費は堅調に推移しました。中国では輸出減少などの影響を受け景気減速が続きました。また、欧州においては、内需は底堅さを維持しましたが、輸出の低迷などが見られました。日本国内では外需の低迷で製造業は減速傾向を示しましたが、良好な雇用・所得環境を背景に個人消費を中心に緩やかな回復傾向で推移しました。

このような経済環境のなか、当社の主要製品である電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロの生産調整等により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第2四半期の売上高は前年同期比2.7%増加の5,439百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は843百万円（前年同期比19.3%増）、経常利益は839百万円（前年同期比16.9%増）となりました。特別損益では、損失として固定資産除却損を42百万円計上いたしました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は546百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、前年同期のお客様における在庫調整の影響がなくなったことに加え、新規市場向け新製品の立ち上がりにより、売上高は4,352百万円（前年同期比4.5%増）となりました。セグメント利益は、減価償却費の増加と原材料・エネルギー価格の上昇を増販益とコストダウンでカバーし1,033百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,086百万円（前年同期比3.7%減）となりました。セグメント利益は、減販損が影響し62百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、預け金は減少しましたが、たな卸資産の増加により、64百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、245百万円減少いたしました。以上により、総資産は181百万円減少し14,325百万円となりました。

負債は、主に未払金の減少により、444百万円減少し2,824百万円となりました。借入金は前連結会計年度末より50百万円減の50百万円となっております。

純資産は、263百万円増加し11,501百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.8%増加し80.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,519	316,211
受取手形及び売掛金	1,180,452	1,194,491
電子記録債権	820,730	833,433
商品及び製品	1,000,900	1,233,811
仕掛品	967,310	965,799
原材料及び貯蔵品	481,590	501,501
預け金	2,923,424	2,742,381
その他	26,027	25,153
貸倒引当金	△979	△950
流動資産合計	7,746,976	7,811,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,013,249	4,991,801
減価償却累計額	△2,884,810	△2,911,980
建物及び構築物（純額）	2,128,438	2,079,821
機械装置及び運搬具	10,444,409	10,519,547
減価償却累計額	△8,138,385	△8,475,937
機械装置及び運搬具（純額）	2,306,024	2,043,609
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	47,681	27,250
減価償却累計額	△43,327	△22,152
リース資産（純額）	4,353	5,097
建設仮勘定	28,964	100,862
その他	571,925	583,208
減価償却累計額	△508,816	△523,472
その他（純額）	63,109	59,736
有形固定資産合計	6,391,088	6,149,325
無形固定資産		
その他	46,763	42,384
無形固定資産合計	46,763	42,384
投資その他の資産		
投資有価証券	14,571	14,312
繰延税金資産	272,927	274,273
その他	39,698	38,833
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	321,996	322,220
固定資産合計	6,759,848	6,513,930
資産合計	14,506,825	14,325,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,978	1,090,477
1年内返済予定の長期借入金	100,000	50,000
リース債務	2,159	2,481
未払金	932,524	445,809
未払法人税等	154,896	273,824
未払事業所税	21,534	10,600
未払消費税等	75,012	63,300
賞与引当金	224,110	253,456
その他	180,536	148,838
流動負債合計	2,776,753	2,338,789
固定負債		
リース債務	1,967	2,413
長期未払金	10,257	10,257
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	474,924	467,760
その他	1,000	1,000
固定負債合計	492,686	485,968
負債合計	3,269,440	2,824,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	8,127,747	8,392,302
自己株式	△11,212	△11,267
株主資本合計	11,239,534	11,504,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	△174
為替換算調整勘定	△2,154	△2,853
その他の包括利益累計額合計	△2,149	△3,028
純資産合計	11,237,385	11,501,006
負債純資産合計	14,506,825	14,325,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,294,767	5,439,440
売上原価	3,787,597	3,752,012
売上総利益	1,507,169	1,687,428
販売費及び一般管理費	800,215	844,099
営業利益	706,953	843,329
営業外収益		
受取利息	6,920	6,755
為替差益	13,172	-
その他	4,757	5,513
営業外収益合計	24,850	12,268
営業外費用		
支払利息	401	301
為替差損	-	6,292
債権売却損	12,240	8,968
その他	1,301	593
営業外費用合計	13,944	16,156
経常利益	717,860	839,442
特別損失		
固定資産処分損	33,636	42,838
固定資産売却損	3,170	-
特別損失合計	36,806	42,838
税金等調整前四半期純利益	681,054	796,603
法人税等	209,440	250,522
四半期純利益	471,613	546,080
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,613	546,080

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	471,613	546,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89	△179
為替換算調整勘定	△11,017	△698
その他の包括利益合計	△11,106	△878
四半期包括利益	460,507	545,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,507	545,201

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	681,054	796,603
減価償却費	421,564	466,905
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△123	△29
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,297	29,346
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,703	△7,163
受取利息及び受取配当金	△7,003	△6,838
支払利息	401	301
為替差損益(△は益)	△2,091	1,707
固定資産売却損益(△は益)	3,170	-
固定資産処分損益(△は益)	33,636	42,838
売上債権の増減額(△は増加)	△388,738	△27,759
たな卸資産の増減額(△は増加)	△197,708	△252,038
仕入債務の増減額(△は減少)	99,790	5,978
未払金の増減額(△は減少)	△179,379	△52,970
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,704	△11,711
その他	△13,257	△57,856
小計	496,020	927,311
利息及び配当金の受取額	7,003	6,838
利息の支払額	△401	△301
法人税等の支払額	△212,675	△131,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,945	802,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△914,973	△669,577
有形固定資産の除却による支出	△8,135	△9,849
有形固定資産の売却による収入	100	-
無形固定資産の取得による支出	△21,766	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△944,775	△679,426
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,230	△1,337
長期借入金の返済による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	-	△55
配当金の支払額	△281,532	△281,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336,763	△332,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,739	△2,170
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△989,854	△212,350
現金及び現金同等物の期首残高	3,638,102	3,270,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,648,248	3,058,593

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,166,946	1,127,820	5,294,767	—	5,294,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,166,946	1,127,820	5,294,767	—	5,294,767
セグメント利益	887,854	64,081	951,935	△244,981	706,953

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△244,981千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△244,667千円及び棚卸資産の調整額△313千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,352,983	1,086,457	5,439,440	—	5,439,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,352,983	1,086,457	5,439,440	—	5,439,440
セグメント利益	1,033,800	62,533	1,096,333	△253,004	843,329

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△253,004千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,688千円及び棚卸資産の調整額684千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。